

十市教ス生第1024号
令和4年3月18日

十和田市スポーツ少年団 各位

十和田市教育委員会
教育長 丸井英子
(公印省略)

新型コロナウイルス感染症に関するスポーツ少年団活動に
おける感染拡大防止策の一部変更について（通知）

皆様方には、スポーツ少年団の活動における、新型コロナウイルス感染拡大防止策について、ご理解とご対応をいただき、感謝申し上げます。

さて、令和4年3月2日付け十市教ス生第975号で3月21日までのスポーツ少年団活動の休止について要請していたところですが、県内、上十三保健所管内の新規感染者数は高止まりが続いております。

しかしながら、3月21日付けで本県を含め「まん延防止等重点措置」が解除されること、また、スポーツ少年団活動は、児童生徒にとって、運動習慣・生活習慣の形成、健やかな心身の維持、発達等に効果的なものとも考えられることから、制限しながら再開していくこととし、別紙のとおり「スポーツ少年団活動実施上の留意事項」を変更いたしました。

つきましては、ご確認いただき、指導者、父兄、団員等に周知の上、活動に際して新型コロナウイルス感染症対策等を徹底してくださるようお願いいたします。

なお、別紙の留意事項は各十和田市立小・中学校長宛に通知しました部活動の取扱いに準じた内容でありますこと、また、本通知の措置については今後の県内及び本市の感染状況等によって変更する必要があることを申し添えます。

また、少年団内で新型コロナウイルス感染者が発生した場合は、ただちに活動を休止するとともに、すみやかにスポーツ少年団本部（下記担当）に報告くださるようお願いいたします。

【担当】十和田市教育委員会スポーツ・生涯学習課
TEL 0176-58-0187

対策期間 令和4年3月22日(火)から令和4年4月10日(日)まで

【スポーツ少年団活動実施上の留意事項】

スポーツ少年団活動の実施に当たっては、新型コロナウイルスの感染拡大要因となる3つの条件（密閉空間、密集場所、密接場面）が重ならないよう、以下を参考に、実施内容や方法を工夫するなど、感染防止のための措置を講じた上で、活動場所、児童生徒の属する学校等の指示、指導内容等もふまえて計画的に実施すること。

1 スポーツ少年団活動への参加に関すること

- (1) 発熱等の風邪の症状が見られる時は、活動への参加を見合わせ、自宅で休養するよう指導すること。
- (2) 団員や指導者等本人のみならず同居の家族に風邪症状が見られる場合も活動への参加をしないようにすること。

2 活動日、活動時間、活動場所に関すること

- (1) スポーツ少年団の練習は週3日以内、練習時間は1日つき90分間以内とする。(休止期間を踏まえ、段階的な活動内容となるよう配慮する。)
※感染状況を鑑み、大会への出場を見込む場合を除き、小学校低学年（3月現在）の練習への参加は休止とする。
- (2) 同一日、同一時間に多くの児童生徒が集まることを避けるため、各利用団体の活動日、活動時間をずらすなどの工夫をすること。
- (3) 体育館などの屋内で実施する場合は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに（30分に1回以上、数分程度、窓を全開にする）、2方向の窓を同時に開けて換気をすること。
- (4) 武道場、教室、部室、更衣室等の狭い施設については時間や人数の制限をするなどの工夫をすること。
- (5) 練習前後には、可能な範囲で施設、用具等の消毒をすること。特に多くの生徒が手を触れる箇所（ドアノブ、手すり、スイッチ等）は確実に消毒すること。

3 練習に関すること

- (1) 石けんによるこまめな手洗い、練習後には洗顔をするよう指導すること。
- (2) 飲み物、タオル、身に付ける用具は各自が準備し、共用しないよう指導すること。
- (3) 飛沫感染が想定されるような練習及び至近距離での会話（ミーティング、指導者の指示等も含む）は、屋外であっても避けるよう工夫して活動すること。
- (4) 公共、民間施設を利用する際には、利用する施設の措置に従うこと。

4 大会・練習試合等に関すること

- (1) 他団体との練習試合や合同練習は、中止とする。
- (2) 大会への参加については、スポーツ少年団本部組織や各種協会・連盟等が主催又は共催する全国・東北・県大会及びそれらの大会につながる予選大会（公式大会）に限り、主催者が講じる感染防止対策や会場となる地域の感染状況及び対応制限等を確認し、保護者との相談の上、児童生徒の安全を最優先に辞退も含めて慎重に判断した上で参加できるものとする。
- (3) 競技の感染防止ガイドラインや主要大会の感染防止対策を参考として、徹底した感染防止対策を講じること。
- (4) 大会に参加する場合は、主催者が定める感染防止に関するルールを必ず遵守するとともに、大会の運営状況等に応じて、参加体制・人数等を調整すること。
- (5) 移動（バス等利用）の際には、マスクを着用する、会話は控えめにする、降車後は速やかに手指消毒など、基本的感染防止対策を確実に行うこと。
- (6) 大会等の参加中の食事（主に昼食）の際は、他の人との距離の確保及び黙食を徹底すること。
- (7) 大会参加後など、平時と体調が異なる場合には登校や活動参加はせず、1日程度自宅で療養し、その後回復しない場合には医療機関を受診するよう徹底すること。
- (8) 感染拡大防止の徹底を図る観点から、宿泊を伴う合宿等は中止する。

5 その他

- (1) 各競技団体が作成する競技別のガイドラインに留意すること。
- (2) 移動の前後は、各種イベント会場等、人が集まる所には立ち寄らないこと。
- (3) 活動前後での集団での飲食は控えるとともに、人との接触を避ける観点から、活動終了後は速やかな帰宅を促すこと。
- (4) 指導者、保護者においても活動時間外の会食などの実施は自粛するようしてください。